

IV 情報公開運営審議会の審議状況

神奈川県情報公開条例は、実施機関がこの条例に定める県民の権利を十分尊重してこの条例を解釈し、運用することを規定しています（第2条）。そして、実施機関が行政文書の整備や行政文書の閲覧手続等の迅速化など情報公開制度の改善についての施策を立案し、実施する場合には、情報公開運営審議会の意見を聴かなければならないと定めています（第26条第2項）。情報公開運営審議会は、学識経験者、県民各界代表、市町村代表で構成されていますが、このような運営審議会を設置していることは、神奈川県の制度の大きな特徴です。

平成19年度から当審議会は第13期となり、第10期（平成15年3月）の報告において提言された、情報公開手続き等の電子化について検討を行いました。この検討を踏まえ、平成20年3月6日に知事に対し中間報告書（資料3-1）を提出しました。

中間報告書には、「電子申請・届出システムを利用した情報公開請求を受け付ける制度を導入するため、速やかに体制整備等を行うこと」や「将来的には県の文書を電子化し、これと連動したインターネットを利用した情報公開システムの整備を進めること」などの提言が盛り込まれました。

また、平成20年度には「営利目的による情報公開請求」について検討を行いました。近年、営利目的と考えられる請求が継続的に行われていることなどが要因となって、請求件数の大幅な増加が見られるようになってきました。これにより、情報公開請求に係る業務量が增大しています。これらの状況への対応策の検討を基に、平成21年2月26日に知事に対し第13期報告書（資料3-2）を提出しました。

この報告書では、「多数請求者から継続して請求が行われ公開されている事例については、情報提供に努めること」や「閲覧等の定めのある他の法令等の手続きにより、写しの交付を行う制度へ移行することを、写しの交付に係る手数料を徴収することを含めて検討すること」などが盛り込まれました。

第13期情報公開運営審議会の開催状況

開催回等	開催日	審議内容等
第77回情報公開運営審議会	平成19年8月9日	審議事項及び運営方法の決定等
第78回情報公開運営審議会	平成19年12月4日	審議事項について検討
第79回情報公開運営審議会	平成20年2月7日	中間報告書（案）の検討
第80回情報公開運営審議会	平成20年8月1日	審議事項及び部会を設け審議することの決定等
第1回部会	平成20年9月19日	事例検討
第2回部会	平成20年11月17日	事例検討及び対応策の検討
第3回部会	平成21年1月13日	報告書素案の検討
第81回情報公開運営審議会	平成21年2月6日	報告書案の検討等

第 13 期 神奈川県情報公開運営審議会委員名簿

平成 21 年 3 月 31 日現在 (50 音順)

氏 名	現 職	備 考
石 倉 幸	かながわ女性会議副代表	
石 渡 徳 一	鎌倉市長	
磯 部 哲	獨協大学准教授	
上 野 賢 美	神奈川県中小企業団体中央会産学連携推進研究会委員長	
柏 木 教 一	日本労働組合総連合会神奈川県連合会事務局長	
川 島 志 保	横浜弁護士会弁護士	
岸 千 明	神奈川県立高等学校 P T A 連合会会長	
北 村 喜 宣	上智大学教授	
早 坂 禧 子	桐蔭横浜大学法科大学院教授	
原 田 禎 介	神奈川県自然保護協会理事	
藤 原 静 雄	筑波大学大学院教授	会 長
堀 田 憲 司	神奈川新聞社取締役編集局長	副会長
馬 嶋 正 剛	神奈川県医師会副会長	
三 澤 京 子	神奈川県社会福祉協議会経営者部会委員	
矢 野 裕 美	神奈川県消費者団体連絡会幹事	
山 口 昇 士	箱根町長	

任期 平成 19 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日